



学習を終えたら、理解度の  をチェックしよう。

(例)   

章 / 課	セクション番号	セクション名	ページ	学習日	理解度	確認テスト 得点
10 文字式の計算 (1)	25	項をまとめる	56 ~ 57	/		<input type="text"/>
	26	式の加法	58 ~ 59	/		
	27	式の減法	60 ~ 61	/		
11 文字式の計算 (2)	28	式と数の乗法	62 ~ 63	/		<input type="text"/>
	29	式と数の除法	64 ~ 65	/		
	30	かっこのある式の計算	66 ~ 67	/		
	31	分数形の式の計算	68 ~ 69	/		
12 文字式の利用 (1)	32	数量と文字式	70 ~ 71	/		<input type="text"/>
	33	速さ・割合の表し方	72 ~ 73	/		
	34	文字を使った公式	74 ~ 75	/		
13 文字式の利用 (2)	35	等式	76 ~ 77	/		<input type="text"/>
	36	大小関係を表す式	78 ~ 79	/		
文字と式のまとめ A・B			80 ~ 81	/		
<b>方 程 式</b>						
14 方程式	37	方程式とその解・方程式の解き方	82 ~ 83	/		<input type="text"/>
	38	移項による方程式の解き方	84 ~ 85	/		
	39	かっこのある方程式	86 ~ 87	/		
15 方程式の解き方	40	係数に小数をふくむ方程式	88 ~ 89	/		<input type="text"/>
	41	係数に分数をふくむ方程式	90 ~ 91	/		
	42	簡単な比例式	92 ~ 93	/		
16 1次方程式の利用 (1)	43	解と方程式	94 ~ 95	/		<input type="text"/>
	44	代金と個数に関する問題	96 ~ 97	/		
	45	過不足に関する問題	98 ~ 99	/		
17 1次方程式の利用 (2)	46	速さに関する問題	100 ~ 101	/		<input type="text"/>
	47	割合に関する問題	102 ~ 103	/		
	48	規則性に関する問題	104 ~ 105	/		
方程式のまとめ A・B			106 ~ 107	/		

章 / 課	セクション番号	セクション名	ページ	学習日	理解度	確認テスト 得点
<b>比例と反比例</b>						
18 比例	49	関数関係の意味	108 ~ 109	/		
	50	比例の式	110 ~ 111	/		
	51	比例の利用と変域	112 ~ 113	/		
19 反比例	52	反比例	114 ~ 115	/		
	53	反比例の利用	116 ~ 117	/		
20 座標	54	点と座標	118 ~ 119	/		
	55	まん中の点の座標 / 2点間の距離	120 ~ 121	/		
	56	図形の面積	122 ~ 123	/		
21 比例・反比例のグラフ (1)	57	対応表と比例のグラフ	124 ~ 125	/		
	58	比例のグラフ	126 ~ 127	/		
	59	グラフと値の変化	128 ~ 129	/		
	60	比例のグラフの式	130 ~ 131	/		
22 比例・反比例のグラフ (2)	61	対応表と反比例のグラフ	132 ~ 133	/		
	62	反比例のグラフの式	134 ~ 135	/		
	63	比例と反比例のグラフ	136 ~ 137	/		
比例と反比例のまとめ A・B			138 ~ 139	/		
<b>平面図形</b>						
23 基本の作図	64	直線と角	140 ~ 141	/		
	65	平行・垂直・距離	142 ~ 143	/		
	66	垂直二等分線の作図	144 ~ 145	/		
	67	角の二等分線の作図	146 ~ 147	/		
24 作図の利用 (1)	68	垂線の作図	148 ~ 149	/		
	69	角の作図	150 ~ 151	/		
	70	2点から等しい距離にある点	152 ~ 153	/		
25 作図の利用 (2)	71	2辺から等しい距離にある点	154 ~ 155	/		
	72	円と接線についての作図	156 ~ 157	/		
	73	線対称な図形	158 ~ 159	/		
	74	点対称な図形	160 ~ 161	/		
26 おうぎ形	75	おうぎ形と中心角	162 ~ 163	/		
	76	おうぎ形の弧の長さ・面積	164 ~ 165	/		
	77	いろいろな図形の周の長さ・面積	166 ~ 167	/		

章 / 課	セクション番号	セクション名	ページ	学習日	理解度	確認テスト 得点
					<small>まだまだ もう少し カンペ!</small> 	
<b>27</b> 平面図形の移動	78	平行移動	168 ~ 169	/		<input type="text"/>
	79	対称移動	170 ~ 171	/		
	80	回転移動	172 ~ 173	/		
平面図形のまとめ A・B			174 ~ 175	/		
<b>空間図形</b>						
<b>28</b> いろいろな立体	81	角柱と円柱	176 ~ 177	/		<input type="text"/>
	82	角柱と円柱の展開図	178 ~ 179	/		
	83	角錐と円錐	180 ~ 181	/		
	84	角錐と円錐の展開図	182 ~ 183	/		
	85	回転体	184 ~ 185	/		
<b>29</b> 立体の表面積と体積	86	角柱・円柱の表面積と体積	186 ~ 187	/		<input type="text"/>
	87	角錐・円錐の体積	188 ~ 189	/		
	88	角錐・円錐の表面積	190 ~ 191	/		
	89	球の表面積と体積	192 ~ 193	/		
<b>30</b> 直線や平面の位置関係	90	直線と直線の位置関係	194 ~ 195	/		<input type="text"/>
	91	直線と平面の位置関係	196 ~ 197	/		
	92	平面と平面の位置関係	198 ~ 199	/		
<b>31</b> 多面体	93	多面体と正多面体	200 ~ 201	/		<input type="text"/>
	94	投影図	202 ~ 203	/		
	95	展開図と最短経路	204 ~ 205	/		
	96	立体の切り口	206 ~ 207	/		
空間図形のまとめ A・B			208 ~ 209	/		
<b>データの活用</b>						
<b>32</b> データの活用 (1)	97	度数分布表, ヒストグラム, 度数折れ線	210 ~ 211	/		<input type="text"/>
	98	相対度数	212 ~ 213	/		
	99	累積度数	214 ~ 215	/		
<b>33</b> データの活用 (2)	100	平均値	216 ~ 217	/		<input type="text"/>
	101	代表値	218 ~ 219	/		
	102	確率	220 ~ 221	/		
データの活用のまとめ A・B			222 ~ 223	/		

## Theme

反対の性質をもつ数量を、+や-を使った数で表せるようになるろう。

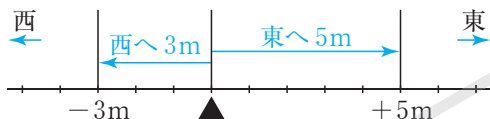
### Study

よく読んで  
理解しよう

- (1) 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。  
 ① 0より3大きい数                      ② 0より4小さい数  
 (2) 東へ5m進むことを+5mと表すとき、西へ3m進むことはどう表されるか。

#### 解法

- (1) ① 0より3大きい数は、+3  
 ② 0より4小さい数は、-4  
 (2) 東へ進むことを「+」で表すので、西へ進むことは「-」で表せる。



西へ3m進むことは、-3mと表される。

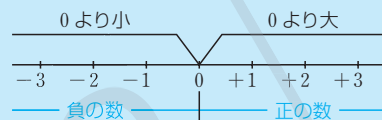
**答** (1) ① +3    ② -4    (2) -3m

#### 解法のアシスト

- (1) 0より大きい数を**正の数**といい、正の符号の+をつけて表します。一方、0より小さい数を**負の数**といい、負の符号の-をつけて表します。

#### ここがポイント

##### 正の数・負の数



- (2) 反対の性質をもつ数量は、一方を「+」で表すと、もう一方は「-」で表されます。

### Check

解法を  
確認しよう

- (1) 次の数を正の符号、負の符号を使って表しなさい。  
 ① 0より5大きい数                      ② 0より7小さい数  
 (2) 今から10分後を+10分と表すとき、今から6分前はどうか表されるか。

**解法** (ア、ウ、オはどちらかに○をつけよう。) **解法のアシスト** を読んで当てはまる内容を書き入れよう

- (1) ① 0より5大きい数は  
 ア + , - をつけて イ   
 ② 0より7小さい数は  
 ウ + , - をつけて エ   
 (2) 今から後のことを+で表すので、今から  
 前のことは オ + , - で表される。  
 今から6分前は、 カ  と表される。

- (1) 0より大きい数は  の符号の  
 をつけて表し、0より小さい数は  
 の符号の  をつけて表す。

- (2) 今から「後」のことと「前」のことは、反対の性質を表す。反対の性質をもつ数量は、一方を「+」で表すともう一方は「」で表される。

### Focus

まとめ

#### 符号のついた数

0より大きい数は「+」、0より小さい数は「-」をつけて表す。

反対の性質をもつ数量は+、-を使って表せる

例 増える(+) $\longleftrightarrow$ 減る(-)

**Practice** 練習しよう**STEP1**

(1) 次の数を正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

① 0より7大きい数② 0より10小さい数

回(2) 体重が3kg増えたことを+3kgと表すとき, 体重が2kg減ったことはどう表されるか。

**STEP2**

(1) 次の数を正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

① 0より11大きい数② 0より6小さい数

(2) こづかいが300円増えたことを+300円と表すとき, 次の数量を+や-を使って表しなさい。

① こづかいが500円増えたこと② こづかいが700円減ったこと**Brush Up** しっかり身につけよう

(1) 次の数を正の符号, 負の符号を使って表しなさい。

① 0より13大きい数② 0より20小さい数③ 0より3.5大きい数④ 0より $\frac{2}{7}$ 小さい数

(2) 次の数量を+や-を使って表しなさい。

回① 東へ10m進むことを+10mと表すとき, 西へ30m進むこと。

② 500円の収入を+500円と表すとき, 800円の支出。

回③ 気温が3℃下がったことを-3℃と表すとき, 気温が2℃上がったこと。

(3) 今から2時間後を+2時間と表すとき, 次の数量はどんなことを表しているか。言葉で書きなさい。

① +5時間② -4時間

## p6の解答

ア + イ +5 ウ - エ -7 オ - カ -6分 キ 正 ク + ケ 負 コ - サ -